

# JR東海労なごや

2011年12月6日 No. 882  
JR東海労名古屋地方本部  
発行者：山田哲也  
編集者：堀部肇

## 12・2紀伊長島駅乗務員配置廃止反対集会！

# 我々は荷坂を守ってきた！

### 会社提案は安全、災害時対応など多くの問題あり！

2011年9月20日、会社から提案された紀伊長島駅の乗務員配置廃止について、多くの問題

があることから撤回を求めています。紀勢本線の安全確保や、何よりも働く者の生活基盤にかかわります。多気駅・新宮駅約140キロを伊勢運輸区一つで対応することになり、異常時の困難は目に見えています。



#### 紀伊長島現地で集会、500枚のビラを配布

私たちは、12月2日紀伊長島の仲間と闘うため現



地で集会を開催しました。集会の前段に地区にビラを配布し、廃止の問題点を地域にアピールをしてきました。集会は谷口副分会長の怒りのシュプレヒコールで始まり、名古屋地本山田委員長は「会社の合理化施策を分析し、しっかり闘いをつくる」と挨拶があり、続いて新幹線、静岡、新幹線関西地本からも共に闘う決意が述べられました。そして紀伊長島地区分会初代分会長の中野さんから「長島の乗務員は荷坂を大事にしてきた。荷坂を守るのは安全を守るもの。」と挨拶があり、OBも一体となって闘う決意が述べられました。



#### 許さないぞ！最初から廃止ありきの会社の姿勢

東分会長は「最初から廃止ありきの会社の姿勢は許せない」と会社の理不尽な姿勢に闘う決意を明らかにしました。集会アピールが採択され山田委員長の団結ガンバローで集会を終えました



紀勢本線は梅が谷駅と紀伊長島駅の間で荷坂峠を越えるがこれが伊勢と紀勢の境となっていた。長い間、紀伊国に行くには山側のツヅラト峠が利用されていた。紀勢線でも難所とされている。

#### 荷坂峠